



## 地域密着型金融の取組状況（平成 24 年度）

### 1. 当金庫の考え方（基本方針）

地域における人々のつながりや温かい人間関係が希薄になりつつある中で、京都信用金庫は「金融サービスを通じて地域の絆を育むこと」が、いまのコミュニティバンクの果たすべき重要な役割であると考え、お客様と地域社会、当金庫がともに栄えていく地域密着型金融を実践します。

お客様の資金需要にお応えし円滑な資金供給につとめるとともに、地域の皆様との長いお付き合いを通じて蓄積されたノウハウやネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、お客様の経営改善や事業拡大を積極的に支援します。

### 2. お客様に対するコンサルティング機能の発揮

#### (1) 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

中小企業の経営力強化を目的に、平成 24 年度に「中小企業経営力強化支援法」が施行されました。当金庫は、同法施行と同時に全店舗を「認定経営革新等支援機関」として登録し、地元中小企業の皆様と一体となって経営支援や再生支援に取り組んでいます。

また平成 25 年 4 月、地元企業の成長と発展をより強固にサポートするため「企業成長推進部」を新設し、ビジネスマッチングをはじめ、創業支援、事業承継支援、海外進出支援などの取組を強化しました。同部では、経済産業省、地元自治体やその外郭団体等との連携を強化することにより、中小企業支援策の情報収集につとめ、お取引先企業にタイムリーな情報提供を行う態勢を整えています。

#### (2) 中小企業の経営支援に関する取組状況

##### 創業・新規事業開拓の支援

##### 創業支援

創業支援融資制度「ここから はじまる」等を活用し、まもなく創業される方や、創業まもない方を対象に創業時の資金繰り支援や経営相談を行っています。

「ここから はじまる」は「苦楽を共にする」をコンセプトにしており、過去の経営実績がなくても事業の将来を描く事業計画書を評価してご融資します。事業を始める方々にとって最大のイベントである「創業」を支援することで、当金庫との長期にわたるパートナーシップを築くことをめざします。平成 24 年度の融資受付実績は 46 件 3 億円となりました。



## 事業創造応援ファンド

日本銀行が実施する「成長基盤強化を支援するための資金供給」に対応した融資商品「事業創造応援ファンド」を活用し、日本の成長エンジンである知恵ビジネス、研究開発、技術革新など14分野の事業に取り組むお客様を積極的に支援し、地域経済の活性化をはかっています。平成24年度の融資実績は71件 33億円となりました。

## 京信・地域の起業家大賞

当金庫創立90周年を記念して、独創的・革新的な事業に取り組み、地域経済の活性化に貢献している起業家を顕彰するため、「京信・地域の起業家大賞」を創設しました。

# 京信・地域の起業家大賞

平成25年7月8日、当金庫創立90周年を記念して、独創的・革新的な事業に取り組み、地域経済の活性化に貢献している起業家を顕彰するため、「京信・地域の起業家大賞」を創設しました。

### 募集内容

- (1)「地域の起業家一番星」(最優秀賞)
- (2)「優秀賞」

地域経済の活性化に広く深く貢献し、起業マインド、独創性や革新性を持った経営活動をされている中小企業者等を募集します。

応募方法等の詳細は、京信ホームページの「応募要領」でご確認ください。

【京信ホームページ】 <http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

### 応募資格

- ・起業後5年以内の中小企業者(個人事業主含む)であること
- ・当金庫の営業エリア内に主たる事業所があること

### 募集期間

平成25年7月8日(月)～平成25年10月31日(木)

### 選考基準

地域貢献度、起業マインド、事業の独創性・革新性、事業の収益性、今後の成長性

### 結果発表

平成26年2月に表彰式及び新聞発表を予定しています

### 後援

近畿経済産業局、京都府、滋賀県、京都市





## 成長段階における支援

### ビジネスマッチングの推進

当金庫では、お客様からいただくさまざまなリクエストや情報を、それらを必要とするお客様につなぐビジネスマッチングを推進しています。当金庫のネットワークやノウハウを駆使してお客様の必要な情報を提供し、企業と企業の絆づくりの輪を広げています。

### 第2回地産地消マッチング商談会

平成24年11月22日、京都北都信用金庫と共同で「第2回地産地消マッチング商談会」を開催しました。当商談会は、京都府内の食材の生産者・加工業者等のサプライヤーが、京都市内を中心とした飲食業者やスーパー、ホテル等のバイヤーに直接商談できる機会を提供するもので、新たな「地産地消」につながるマッチングを生み出すことを目的としました。バイヤー18社、サプライヤー48社が参加され、活気あふれる商談会となりました。

### 第2回バイヤーマッチング商談会

平成25年2月1日、「第2回バイヤーマッチング商談会」を開催しました。大手百貨店、スーパー等のバイヤーが商談ブースを構え、当金庫お取引先のサプライヤーが自社商品をPRする形式で行われました。バイヤー21社、サプライヤー104社が参加され、平成25年5月末までに、206件の商談のうち34件が成約、58件が成約に向けて交渉中となり、お取引先の販路拡大につながっています。



### 海外進出のサポート「アジアデスク」の取組

当金庫では「アジアデスク」を設置し、新たに海外進出を計画している地元企業の皆様に、現地情報の提供や進出に際してのアドバイスを行っています。その一環として、海外進出についてのセミナーや相談会を随時開催するとともに、お客様のご要望にお応えして現地視察やコンサルタントの仲介等も承っています。

平成24年10月19日には、タイのバンコクにて、同地に進出されているお取引先の視察と現地での意見交換会を実施しました。

## コンサルティング機能の発揮に向けた人材育成

### 取引先企業派遣研修

取引先企業派遣研修は、若手職員が当金庫のお取引先を訪問して実際の仕事を体験する実践的な研修です。

金庫の業務を約1か月間離れてお取引先の現場に飛び込む経験は、お取引先との絆を形成するとともに、派遣先の業種や企業に対する理解を深め、企業の将来性を見る目を養うことにつながっています。平成24年度は6名の職員を派遣しました。



## 経営改善・事業再生等の支援

### 経営改善支援等の取組実績(平成24年度)

(単位:先)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先数 $\alpha$	$\alpha$ のうち			経営改善 支援 取組率 $\alpha/A$	ランク アップ率 $\beta/\alpha$	再生計画 策定率 $\delta/\alpha$	
			期末に債務者区分が 上昇した先 $\beta$	期末に債務者区分が 変化しなかった先 $\gamma$	再生計画を策定している 全ての策定先 $\delta$				
正常先	12,845	146		118	7	1.1%		4.8%	
要 注 意 先	うちその他要注意先	4,543	41	486	294	12.9%	7.0%	50.1%	
	うち要管理先	186	1	16	1	10.2%	5.3%	5.3%	
	破綻懸念先	584	100	22	65	22	17.1%	22.0%	22.0%
	実質破綻先	453	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	破綻先	218	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	合 計	18,829	852	64	685	324	4.5%	7.5%	38.0%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は平成24年4月当初時点で整理しています。  
 ・債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含めていません。  
 ・ $\beta$ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。  
 なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は $\alpha$ に含めていますが $\beta$ に含めていません。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は $\beta$ に含めています。  
 ・期中に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(例に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。  
 ・ $\gamma$ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。  
 ・「再生計画を策定した先数 $\delta$ 」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「整理回収機構の支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

### 再生支援の取組

再生支援手法	平成23年度	平成24年度
公認会計士・税理士・コンサルティング会社等との連携による再生支援	20件	29件
中小企業再生支援協議会を活用した再生支援	13件	41件
京都府・京都市中小企業再生支援融資制度を活用した再生支援	52件	55件
資本的劣後ローンを活用した再生支援	0件	2件

## 3.地域の面的再生への積極的な参画(地域の活性化への取組)

### 地域の絆づくり大賞

平成20年9月、当金庫の創立85周年を記念して「京信 地域の絆づくり大賞」を創設しました。本大賞は、地域社会の活性化につながるアイデアや、ゆたかな地域社会の創造に寄与する活動を顕彰するものです。

最終となる第5回は、「スポーツ仲間で盛り上げる地域貢献活動」をテーマに募集しました。多数のご応募の中から14件の「スポーツ仲間と地域の絆賞」を決定し、平成25年3月13日に表彰式を行いました。

